

令和5度 第1回 人吉市地域公共交通活性化協議会

日時：令和5年7月25日（火）午前10時30分～
場所：人吉市役所3階 庁議室

会 次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

（1）令和4年度事業報告について

（2）令和4年度決算報告及び監査報告について

（3）令和5年度事業計画（案）について

（4）令和5年度予算（案）について

4 その他

・人吉市地域公共交通活性化協議会と人吉市地域交通会議の統合について

5 閉 会

令和5年度第1回「人吉市地域公共交通活性化協議会」名簿

区分		機関・所属	役職	氏名	役職	出欠	備考
人吉市 (規約4条第1号)	1	人吉市	副市長	迫田 浩二	会長	○	
	2	人吉市復興政策部	部長	浦本 雄介	副会長	○	
市民・利用者 (規約第4条第2号)	3	人吉市町内会長連合会	会長	吉田 力		○	前任：中村 良郎
	4	人吉市老人クラブ連合会	会長	山口 辰夫	監査委員	○	前任：小川 政治
交通事業者 (規約第4条第3号～6号)	5	九州旅客鉄道株式会社熊本支社人吉駅	駅長	川本 康昭		○	
	6	くま川鉄道株式会社	副社長	森山 照信		○	
	7	産交バス株式会社人吉営業所	所長	村口 昭寛		○	
	8	人吉球磨タクシー協会	会長	北 昌二郎		○	
	9	人吉市予約型乗合タクシー運行事業者	代表	松岡 優		○	
道路管理者 (規約第4条第7号)	10	熊本県南広域本部球磨地域振興局 土木部維持管理調整課	課長	鍋田 和宏		○	
	11	人吉市復興建設部道路河川課	課長	万江 尚幸		○	代理：福山課長補佐
警察 (規約第4条第8号)	12	熊本県人吉警察署交通課	課長	川崎 大造		○	前任：竹浦 成顕
学識経験者その他 (規約第4条第9号)	13	熊本高等専門学校建築社会デザイン工学科	准教授	橋本 淳也		○	
	14	大分大学経済学部	教授	大井 尚司		○	Web参加
	15	一般社団法人 人吉温泉観光協会	副代表	田口 善浩	監査委員	○	前任：鳥越 英夫
	16	人吉市社会福祉協議会	事務局長	松岡 誠也		○	
	17	人吉医療センター総務企画課	課長	中川 貴夫		○	前任：西山 三智
	18	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸企画専門官 (企画調整担当)	白石 勇人		×	
	19	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当)	田村 正宜		○	Web参加
	20	熊本県企画振興部交通政策・統計局交通政策課	課長	坂本 弘道		○	
オブザーバー (規約第7条第5項)	21	錦町総務課	課長	深水 英雄		○	
	22	山江村総務課	課長	平山 辰也		○	
	23	球磨村復興推進課	課長	友尻 陽介		○	

事務局 (規約第11条第2項)	25	人吉市復興政策部	政策統括監	井福 浩二		○	
	26	人吉市復興政策部復興支援課	課長	竹内 常泰		○	
	26		課長補佐(兼)係長	白坂 禎敏		○	
	27		主任	宮崎 裕		○	
	28		主事	中 美乃		○	

令和5年度 第1回 人吉市地域公共交通活性化協議会 席次

		会長 人吉市 迫田副市長	副会長 人吉市復興政策部 浦本部長		
随 行 者	報 道 席	熊本高等専門学校建築社会デザイン工学科 橋本准教授			町内会長連合会 吉田会長
		人吉警察署交通課 川崎課長			老人クラブ連合会 山口会長
		人吉温泉観光協会 田口副代表			九州旅客鉄道株式会社 熊本支社人吉駅 川本駅長
		人吉市社会福祉協議会 松岡事務局長			くま川鉄道株式会社 森山副社長
		人吉医療センター 総務企画課 中川課長			産交バス(株)人吉営業所 村口所長
		熊本県企画振興部交通政策・ 統計局交通政策課 坂本課長			人吉球磨タクシー協会 北会長
		錦町総務課 深水課長			予約型乗合タクシー運行事業者 松岡代表
		山江村総務課 平山課長			熊本県県南広域本部球磨地域振興局 土木維持管理調整課 鍋田課長
		球磨村復興推進課 友尻課長			人吉市復興建設部 道路河川課 福山課長補佐
		事務局	モニター オンラインでの出席 大分大学 大井教授 国土交通省九州運輸局熊本運輸支局 首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当) 田村 正宜	出入口	

令和4年度事業報告

1 地域公共交通網に関する施策・事業

(1) 人吉市地域公共交通計画策定

- ・人吉市地域公共交通活性化協議会 5回開催

2 拠点等に関する施策・事業

(1) 交通拠点の機能強化

- ・市役所新庁舎への路線バスの乗り入れを実施

3 情報提供に関する施策・事業

(1) 鉄道、路線バス、乗合タクシー等の時刻表、運賃表等の掲載継続

- ・人吉 IC バス待合所や産交バス(株)人吉営業所等に予約型乗合タクシーの案内やじゅぐりっと号時刻表、くま川鉄道代替バスの乗り継ぎ情報などを掲示

4 利用促進に関する施策・事業

(1) 高齢者運転免許証自主返納制度の推進

- ・運転免許証自主返納者の支援制度について、ホームページ等で周知

事業実施状況

年 月 日	
令和4年7月15日	令和4年度 第1回 人吉市地域公共交通活性化協議会 ・令和3年度事業報告について ・令和3年度決算報告及び監査報告について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度予算（案）について ・規約及び規定の改正について
令和4年7月26日	人吉市地域公共交通計画策定業務委託 契約
令和4年8月29日	令和4年度 第2回 人吉市地域公共交通活性化協議会 ・「人吉市地域公共交通計画」の策定方針（案）について
令和4年9月15日 ～令和4年9月30日	市民アンケート調査
令和4年9月 20日、22日、23日	地域公共交通利用状況調査 バス利用者聞き取り調査
令和4年9月26日 ～令和4年10月9日	予約型乗合タクシー利用者アンケート調査
令和4年10月14日 ～令和4年10月28日	関係機関アンケート調査
令和4年11月14日	令和4年度 第3回 人吉市地域公共交通活性化協議会 ・人吉市地域公共交通計画の方向性（案）について
令和5年1月25日	令和4年度 第4回 人吉市地域公共交通活性化協議会 ・「人吉市地域公共交通計画（素案）」について ・計画（素案）に対するパブリックコメントの実施について ・地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について
令和5年2月1日 ～令和5年2月28日	人吉市地域公共交通計画（素案）に関するパブリックコメント
令和5年3月29日	令和4年度 第5回 人吉市地域公共交通活性化協議会 ・「人吉市地域公共交通計画（最終案）」について
令和5年3月31日	人吉市地域公共交通計画策定業務委託 完了

令和4年度 人吉市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出決算書

1 歳 入

(単位：円)

款	項	目	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	比較	内訳
1 負担金	1 負担金	1 負担金	3,500,000	3,500,000	0	人吉市負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金	955,875	955,875	0	令和4年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	1,180,237	1,180,237	0	前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	888	26	▲ 862	預金利息
歳入合計			5,637,000	5,636,138	▲ 862	

2 歳 出

(単位：円)

款	項	目	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	比較	内訳
1 運営費	1 会議費	1 会議費	561,000	235,680	▲ 325,320	※協議会開催（5回） 報酬 170,500円 費用弁償 65,180円
	2 事務費	1 事務費	49,000	32,288	▲ 16,712	お茶代 3,580円 郵送代 12,748円 払出手数料 440円 振込手数料 2,860円 事務用品代 12,660円
2 事業費	1 事業費	1 事業費	5,000,000	4,950,000	▲ 50,000	交通計画策定費用 4,950,000円
3 予備費	1 予備費	1 予備費	27,000	0	▲ 27,000	
歳出合計			5,637,000	5,217,968	▲ 419,032	

(歳入合計)

5,636,138円

(歳出合計)

－ 5,217,968円

(令和5年度繰越額)

＝418,170円

上記のとおり報告いたします。

令和5年7月25日

人吉市地域公共交通活性化協議会 会長 迫田 浩二

令和 4 年度会計監査報告書

人吉市地域公共交通活性化協議会財務規程第 9 条第 2 項に基づき、令和 4 年度会計について監査を行った結果、歳入・歳出の各金額は預金通帳、帳票書類等に適正に処理、整理されていると認めます。

- 1 監査実施日時 令和 5 年 6 月 15 日（木）午後 1 時から
- 2 監査実施場所 人吉市役所 3 階 301 大会議室

令和 5 年 6 月 15 日

人吉市地域公共交通活性化協議会

監査委員

島越 英夫

監査委員

山口 辰夫

令和5年度事業計画（案）

事業計画に基づく事業の実施

〔施策・事業の全体スケジュール〕

	令和5年度				令和6年度				令和7年度				令和8年度				令和9年度			
1)コミュニティ交通の充実																				
①地域間幹線系統路線バスの見直しに併せたコミュニティ交通の導入					くま川鉄道の全線開通に併せて、コミュニティ交通の運行準備・運行開始															
②交通空白地への新たなコミュニティ交通の導入					導入検討	実証実験													実証実験結果を踏まえた本格導入	
③既存コミュニティ交通の地域の実情に応じた改善						改善検討													①も踏まえたコミュニティ交通の見直し	
2)新たな地域公共交通の創出																				
①市街地エリアにおける新たな移動サービスの導入					導入検討	実証実験													実証実験結果を踏まえた本格導入	
②じゅぐりつと号のサービス強化						改善・導入検討													実施	
3)地域公共交通に関する情報提供の充実																				
①地域公共交通マップの作成					作成														配布・適宜更新	
②ホームページによる一元的な情報提供の実施及び広報周知					整備														運用開始	
③MaaSなどの新たな技術を活用した地域公共交通利用環境の構築					熊本県の動向などの研究														運用開始	
4)地域公共交通に関する新たなサービスの導入・検討																				
①観光施設や宿泊施設と連携した地域公共交通 1 ～ 2 日フリー乗車券の導入					導入検討														運用開始	
②コミュニティ交通の料金体系の見直し					導入検討														運用開始	
③交通系ICカード等の普及・促進					決済方法の計画														くま川鉄道の全線開通に併せて、運用開催	
5)地域公共交通に関する多分野との連携																				
①保育園・認定こども園・幼稚園・小学校、高齢者を対象とした乗り方教室の実施																			適宜実施	
②多分野での意見交換会																			適宜実施	
③地域公共交通に関するイベント開催・地域公共交通と連携した地域でのイベント開催																			適宜実施	

目標達成に向けた施策・事業

1) コミュニティ交通の充実

- ① 地域間幹線系統路線バスの見直しに併せたコミュニティ交通の導入
- ② 交通空白地への新たなコミュニティ交通の導入
- ③ 既存コミュニティ交通（まめバス、乗合タクシー）の地域の実情に応じた改善

2) 新たな地域公共交通の創出

- ① 市街地エリアにおける新たな移動サービスの導入
- ② じゅぐりつと号のサービス強化

3) 地域公共交通に関する情報提供の充実

- ① 地域公共交通マップの作成
- ② ホームページによる一元的な情報提供の実施及び広報周知
- ③ MaaS などの新たな技術を活用した地域公共交通利用環境の構築

4) 地域公共交通に関する新たなサービスの導入・検討

- ① 観光施設や宿泊施設と連携した地域公共交通 1 ～ 2 日フリー乗車券の導入
- ② コミュニティ交通の料金体系の見直し
- ③ 交通系 IC カード等の普及・促進

5) 地域公共交通に関する多分野との連携

- ① 保育園・認定こども園・幼稚園・小学校、高齢者を対象とした乗り方教室の実施
- ② 多分野での意見交換会
- ③ 地域公共交通に関するイベント開催・地域公共交通と連携した地域でのイベント開催

(1) 施策・事業の内容

1) コミュニティ交通の充実

① 地域間幹線系統路線バスの見直しに併せたコミュニティ交通の導入

【事業概要】

「人吉・球磨地域公共交通計画」に基づき、地域間幹線系統路線バスの一部路線をコミュニティ交通へ見直します。見直しにあたっては、沿線市町村と連携してコミュニティ交通の充実を図ります。

※コミュニティ交通の運行にあたっては、国の運行費補助（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の活用も含めて検討します。

【事業主体】

市、相良村、五木村、地域住民、交通事業者

【事業箇所】

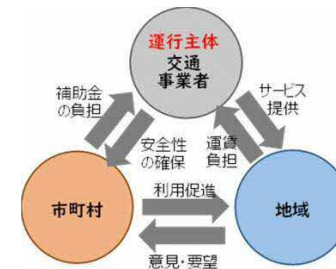
五木線

- ・人吉産交～茶湯里温泉前～上田代
- ・人吉産交～柳瀬～上田代
- ・人吉産交～大谷～頭地

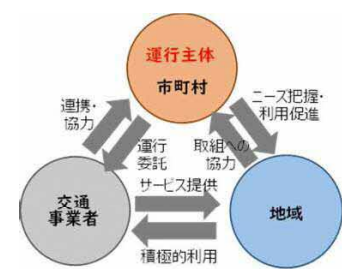
【事業スケジュール】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	くま川鉄道の全線開通に併せて、コミュニティ交通の運行準備・運行開始			

〔従来の運行の仕組み〕



〔今後の運行の仕組み（コミュニティ交通）〕



対象路線	コミュニティ交通の例	留意事項
五木線 ・人吉産交～茶湯里温泉前～上田代 ・人吉産交～柳瀬～上田代 ・人吉産交～大谷～頭地	・複数市町村が連携したスクールバスの運行 ・複数市町村が連携したコミュニティバスや乗合タクシーの運行	・人吉高校五木分校への通学手段確保 ・幹線との接続強化

1) コミュニティ交通の充実

② 交通空白地への新たなコミュニティ交通の導入

〔事業概要〕

本市の交通空白地を対象に、コミュニティ交通を導入します。コミュニティ交通の導入にあたっては、既存のコミュニティ交通（まめバス、乗合タクシー）の活用なども含めて検討します。

※コミュニティ交通の運行にあたっては、国の運行費補助（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の活用も含めて検討します。

〔事業主体〕

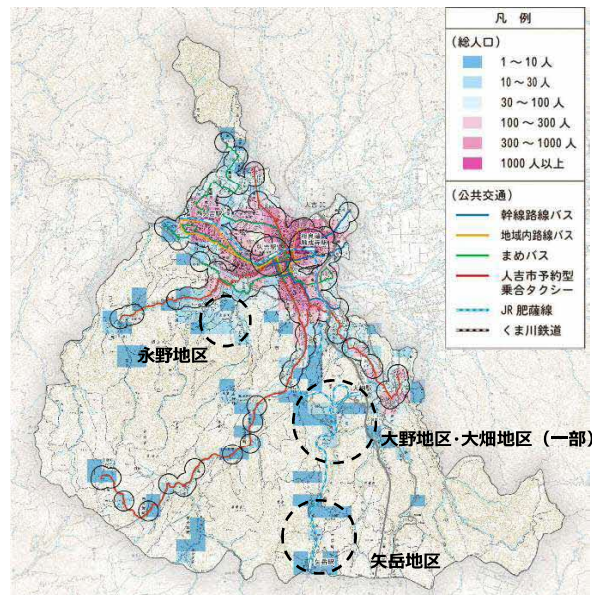
市、地域住民、交通事業者

〔事業箇所〕

交通空白地：4地区（永野地区・大野地区・大畑地区（一部）・矢岳地区）

〔事業スケジュール〕

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
導入検討・実証実験		実証実験結果を踏まえた本格導入		



対象地区	コミュニティ交通の例
永野地区	まめバスもしくは予約型乗合タクシー、自家用有償運送の導入
大野地区・大畑地区（一部）	既存予約型乗合タクシーの見直し
矢岳地区・（大野地区）	予約型乗合タクシーの導入

1) コミュニティ交通の充実

③ 既存コミュニティ交通（まめバス、乗合タクシー）の地域の実情に応じた改善

〔事業概要〕

既存のコミュニティ交通（まめバス、乗合タクシー）を対象に、利用実態や地域の実情に応じて見直しを行い、利便性が高いコミュニティ交通への改善を図ります。

〔事業主体〕

市、地域住民、交通事業者

〔事業箇所〕

まめバス4路線、乗合タクシー5路線

〔事業スケジュール〕

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	改善検討	①も踏まえたコミュニティ交通の見直し		

（改善例）

コミュニティ交通	路線名	改善例
まめバス	大柿線	運行内容の改善（運行曜日や運行本数の増加、運行ルートの見直しなど）もしくは予約型乗合タクシーへの見直し
	上原田（尾曲）線	運行内容の改善（運行曜日や運行本数の増加、運行ルートの見直しなど）もしくは予約型乗合タクシーへの見直し
	七地線	運行内容の改善（運行曜日や運行本数の増加、運行ルートの見直しなど）もしくは予約型乗合タクシーへの見直し
	小柿線	運行内容の改善（運行曜日や運行本数の増加、運行ルートの見直しなど）もしくは予約型乗合タクシーへの見直し
乗合タクシー	鹿目線	現在の運行内容を継続し、さらなる利用促進
	田野西線	現在の運行内容を継続し、さらなる利用促進
	田野東線	現在の運行内容を継続し、さらなる利用促進
	下田代線	現在の運行内容を継続し、さらなる利用促進 交通空白地と一体となった運行内容への見直し
	山江線	運行ルートの見直しなど

2) 新たな地域公共交通の創出

①市街地エリアにおける新たな移動サービスの導入

【事業概要】

市街地エリアにおいて、市民の日常生活における買い物や通院先等を連絡する新たな移動サービスを導入します。
なお、導入にあたっては、「②じゅぐりっと号のサービス強化」と一体的に取り組みます。

【事業主体】

市、地域関係者（商業施設・医療施設関係者）、交通事業者

【事業箇所】

市街地エリア

【事業スケジュール】

令和5年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
導入検討・実証実験						実証実験結果を踏まえた本格導入								

（導入イメージ）

- ・市街地エリア内の主要施設（商業施設、医療施設、公共施設）をカバーする形で運行（次頁参照）
- ・施設内への乗り入れも含めて検討
- ・サービス水準：1時間に1本程度、運賃150～200円
- ・対象施設と連携したスポンサー制度（バス停設置→スポンサー料金の徴収→バス車内等への広告）



（コミュニティバスを活用した企業サポーター制度の実施事例）（東京都文京区）

2) 新たな地域公共交通の創出

②じゅぐりっと号のサービス強化

【事業概要】

じゅぐりっと号を対象に、人吉 IC 乗降口での高速バスとの接続強化など、観光客をはじめとする来訪者の利便性向上に向けたサービス強化を図ります。なお、じゅぐりっと号の運行ルート見直しにあたっては、「①市街地エリアにおける新たな移動サービスの導入」と一体的に取り組みます。

【事業主体】

市、地域関係者、交通事業者

【事業箇所】

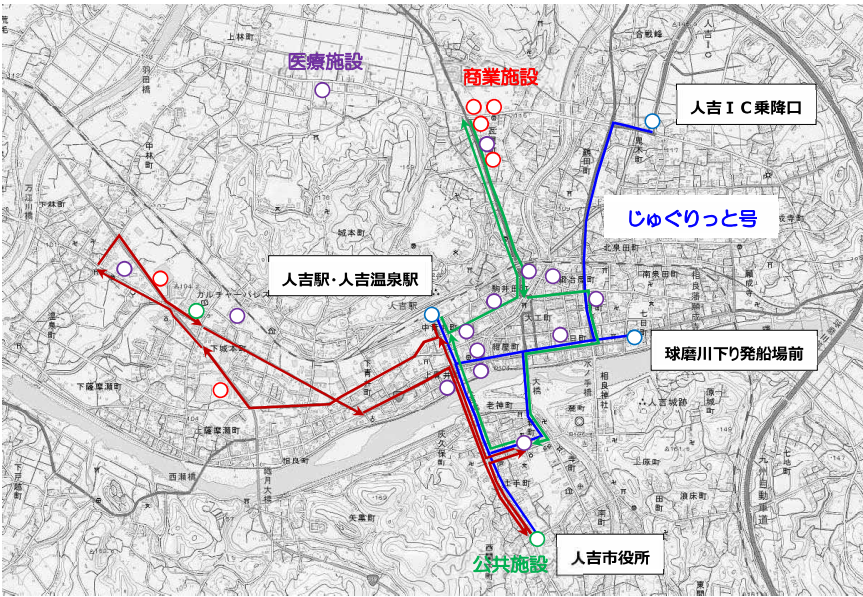
じゅぐりっと号

【事業スケジュール】

令和5年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
改善・導入検討						実施								

（改善例）

- ・運行本数の増加：平日・土曜・日祝日 10往復/日 → 15往復/日程度
※JR九州バスが運行する「B&S みやざき」への接続強化
- ・市街地運行ルート（案）



3) 地域公共交通に関する情報提供の充実

① 地域公共交通マップの作成

【事業概要】

本市における地域公共交通に関する情報、さらには観光施設や宿泊施設等も一緒になった分かりやすく便利な地域公共交通マップを作成します。

作成にあたっては、市民のみならず観光客等も利用できるよう、人吉球磨地域全体での移動も含めた内容となるよう留意します。

その他、レンタサイクルやシェアサイクル等の情報も一元的に提供することで、利用者のアクセス利便性の向上を図ります。

【事業主体】

市、地域関係者（観光関係者）、交通事業者

【事業箇所】

市全域

【事業スケジュール】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
作成		配布・適宜更新		

（取り組みイメージ）

・中学生などと連携した地域公共交通マップづくり

→ 地域の資源や公共交通に関するフィールドワークを実施し、公共交通を活用したマップ（すごろく）作成



3) 地域公共交通に関する情報提供の充実

② ホームページによる一元的な情報提供の実施及び広報周知

【事業概要】

既存のホームページ等を活用し、本市の HP より一元的な情報提供を行うとともに、ホームページへのアクセス利便性を考慮し、QR コード等を活用したチラシを作成・配布します。

ホームページに関しては、人吉球磨地域の地域公共交通に関するホームページ等のリンク集などを整理するとともに、「①地域公共交通マップ」と連携し、一元的な情報提供を実施します。

その他、SNS（Instagram、Twitter、LINE など）を活用し、地域公共交通に関する PR 動画やその他の情報発信を定期的に実施し、地域公共交通の利用推進（ナッジによる取り組み）を実施します。

【事業主体】

市、交通事業者

※ナッジとは、「そとと後押しする」意味であり、行動科学の知見の活用により、人々が自分自身にとってより良い選択肢を自発的に取れるように手助けする政策手法のことです。

【事業箇所】

市ホームページ他

【事業スケジュール】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
整備		運用開始		

（取り組みイメージ）



（公共交通時刻表として公共交通マップと各交通機関の運行状況と時刻表などの一元的な情報提供の実施事例）
（熊本県八代市）



（ナッジによる公共交通利用促進の事例）
（国土交通省中国運輸局）

3) 地域公共交通に関する情報提供の充実

③ MaaS などの新たな技術を活用した地域公共交通利用環境の構築

【事業概要】

MaaS(Mobility as a Service)など新たな技術を活用し、一元的な情報提供に加え、キャッシュレス決済、その他観光や飲食等のサービスとの連携など、利便性の高い地域公共交通利用環境を構築します。

構築にあたっては、熊本県が阿蘇エリアで実証事業を行った（令和4年10月～11月）「熊本型観光 MaaS」などとの連携も含めて検討します。

【事業主体】

市、地域関係者、交通事業者

【事業箇所】

市全域

【事業スケジュール】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
熊本県の動向などの研究	実施に向けた準備		運用開始	

(取り組みイメージ)



(日本版 MaaS の推進：国土交通省)



〔熊本型観光 MaaS の実証事業〕
(熊本県)

※MaaS（マース：Mobility as a Service）とは、地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせで検索・予約・決済等を一括で行うサービスであり、観光や医療等の目的地における交通以外のサービス等との連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるものです。

4) 地域公共交通に関する新たなサービスの導入・検討

① 観光施設や宿泊施設と連携した地域公共交通 1～2 日フリー乗車券の導入

【事業概要】

本市及び人吉球磨地域の地域公共交通を対象に、定額乗車券（1～2 日フリー乗車券）を導入し、地域公共交通利用者の利便性向上を図ります。

また、観光施設や宿泊施設と連携し、観光施設の施設入園料の割引や温泉施設の入浴料割引、商店街や飲食店での特典などについても検討します。併せて、フリー乗車券の販売を施設と連携することで、利用促進を図ります。

【事業主体】

市、球磨地域 9 町村、地域関係者、交通事業者

【事業箇所】

人吉球磨地域全域

【事業スケジュール】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
導入検討			運用開始	

② コミュニティ交通の料金体系の見直し

【事業概要】

コミュニティ交通を対象に、料金均一化、さらには複数のコミュニティ交通を乗り継いで利用した場合でも追加料金不要といった定額運賃化など料金体系の見直しを検討し、地域公共交通利用者の利便性向上を図ります。

【事業主体】

市、球磨地域 9 町村、交通事業者

【事業箇所】

人吉球磨地域全域

【事業スケジュール】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
導入検討			運用開始	

4) 地域公共交通に関する新たなサービスの導入・検討

③ 交通系 IC カード等の普及・促進

【事業概要】

交通系 IC カード（熊本地域振興 IC カード「くまの IC カード」や全国相互利用サービス対応の 10 カードなど）等を鉄道及びタクシー事業者等に導入し、地域公共交通利用者の利便性向上を図ります。

さらには、商業施設等と連携した新たな決済方法の導入など、交通系 IC カード等の有効活用を図ります。

※「③ MaaS などの新たな技術を活用した地域公共交通利用環境の構築」など、新たな技術の活用（キャッシュレス決済）なども含めて今後適切な方法について検討します。

【事業主体】

市、球磨地域 9 町村、地域関係者、交通事業者

【事業箇所】

人吉球磨地域全域

【事業スケジュール】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
決済方法の計画		くま川鉄道の全線開通に併せて、運用開催		

（取り組みイメージ）



（全国相互利用交通系 IC カード）



電車に乗り込む前に、車体ステッカーをチェック!!



〔熊本市電で実証実験を行っているタッチ決済〕
（熊本市交通局）

5) 地域公共交通に関する多分野との連携

① 保育園・認定こども園・幼稚園・小学校、高齢者を対象とした乗り方教室の実施

【事業概要】

保育園・認定こども園・幼稚園・小学校の園児や児童を対象に、鉄道や路線バス、コミュニティ交通へ触れ合ってもらう機会を創出することを目的に、乗り方教室を実施します。

さらには、高齢者を対象に、地域公共交通の利用促進を目的に、老人クラブ活動などと連携し、乗り方教室を実施します。

また、乗合タクシー導入地域において、座談会等の実施による意見交換会を行い、利用状況の把握に加え、予約方法などの仕組みや改善点の把握など、地域と連携して地域住民へ丁寧な対話を実施します。

【事業主体】

市、地域住民、地域関係者（教育関係者、高齢者福祉施設関係者など）、交通事業者

【事業箇所】

市全域

・小学生は総合的学習の時間の活用（年度末に教育委員会等を通じて学校を募集）

・高齢者に関しては老人クラブ活動や町内会（自治会）の集まりの場の活用

【事業スケジュール】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		適宜実施		

② 多分野での意見交換会

【事業概要】

福祉・教育分野や観光・まちづくり分野、環境分野（ゼロカーボン）との定期的な意見交換等を行い、地域住民の移動等に関する課題や地域公共交通に対するニーズ等を共有します。

また、交通事業者も含めた意見交換会を開催し、地域公共交通の見直し・改善を図ります。

【事業主体】

市、地域関係者（福祉・教育・観光関係者）、交通事業者

※交通関係：復興支援課、教育関係：学校教育課、福祉関係：福祉課・高齢者支援課

その他：商工観光課・都市計画課・地域コミュニティ課、環境課など

【事業箇所】

市全域

【事業スケジュール】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
		適宜実施		

5) 地域公共交通に関する多分野との連携

③地域公共交通に関するイベント開催・地域公共交通と連携した地域でのイベント開催

〔事業概要〕

地域公共交通を活用した観光等ツアー企画、さらには地域公共交通利用デーの実施（無料もしくは 100 円など）などイベント等を開催し、意識啓発を図ります。

さらには、それらイベントと連携し、地域側での催し開催などを行うことで、外出機会の創出や外出意欲の向上を図ります。

〔事業主体〕

市、地域住民、地域関係者、交通事業者

〔事業箇所〕

市全域

〔事業スケジュール〕

令和5年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
								適宜実施						

（取り組み内容）

・地域公共交通に関するイベント開催

既存イベントとの連携や新たな地域公共交通を活用したイベントなどを開催します。

例）定期的な地域公共交通利用デーの実施：年 1 回無料、年数回料金 100 円など

夏休みなどにおける小学生を対象としたスタンプラリーの開催、

子育て世代を対象とした親子バスツアーイベントの開催、

MOZOCA ステーションを活用した乗車体験会の開催 など

・地域公共交通と連携した地域でのイベント開催

地域公共交通に関するイベントと連携し、地域住民の外出機会の創出や外出意欲の向上を図ることを目的に、地域側での催し等を開催します。

例）朝市の開催、商店街と連携した取り組み、食や文化等と連携した取り組みなど



〔利用促進に向けた親子バスツアーイベントの実施事例〕
（兵庫県播磨町）



〔くま川鉄道によるイベント企画の実施事例〕
※マルシェやスタンプラリーなどを実施

議 事 4

令和5年度 人吉市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出予算書（案）

1 歳 入

（単位：円）

款	項	目	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	比較	内訳
1 負担金	1 負担金	1 負担金	3,500,000	0	▲ 3,500,000	人吉市負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金	955,875	0	▲ 955,875	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	1,180,237	418,170	▲ 762,067	前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	888	830	▲ 58	預金利息
歳入合計			5,637,000	419,000	▲ 5,218,000	

2 歳 出

（単位：円）

款	項	目	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	比較	内訳
1 運営費	1 会議費	1 会議費	561,000	346,000	▲ 215,000	※協議会等開催費用（3回程度） 報酬 132,000円 （5,500円×延べ24人） 費用弁償 48,600円 （日当 3,000円×延べ6人） （日当 1,700円×延べ18人） 費用弁償 114,900円 （旅費 8,340円×延べ3人） （旅費 29,960円×延べ3人） 旅費交通費 30,000円 会場使用料 20,500円
	2 事務費	1 事務費				※会議に伴う事務費 お茶代 6,000円 郵送代 8,000円 払出手数料 1,000円 振込手数料 2,000円 事務用品代 5,000円
2 事業費	1 事業費	1 事業費	5,000,000	50,000	▲ 4,950,000	利用促進事業 50,000円
3 予備費	1 予備費	1 予備費	27,000	1,000	▲ 26,000	
歳出合計			5,637,000	419,000	▲ 5,218,000	

上記のとおり提案いたします。

令和5年7月25日 人吉市地域公共交通活性化協議会 会長 迫田 浩二

○ 公共交通会議と法定協議会の統合について

1 現在の状況

人吉市においては、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、平成22年4月に道路運送法に基づく「人吉市地域公共交通会議」を設置し、加えて、地域公共交通計画の策定及び変更、実施に必要な事項を協議するため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく「人吉市地域公共交通活性化協議会（法定協議会）」を平成27年12月に設立している。

H22.4～人吉市地域公共交通会議

根拠法令：道路運送法を根拠とする組織

協議事項：地域の実情に即した輸送サービスの
実現に必要な事項を協議を行う
ために設置

構成メンバー：行政、運送事業者、市民等
18名で組織

H27.12～人吉市地域公共交通活性化協議会

根拠法令：地域公共交通の活性化及び再生に関
する法律を根拠とする組織

協議事項：地域公共交通計画の策定及び変更、
実施に必要な事項を協議を行うため
に設置

構成メンバー：行政、運送事業者、市民等
23名で組織

2 交通会議と法定協議会の統合

(1) 統合の理由

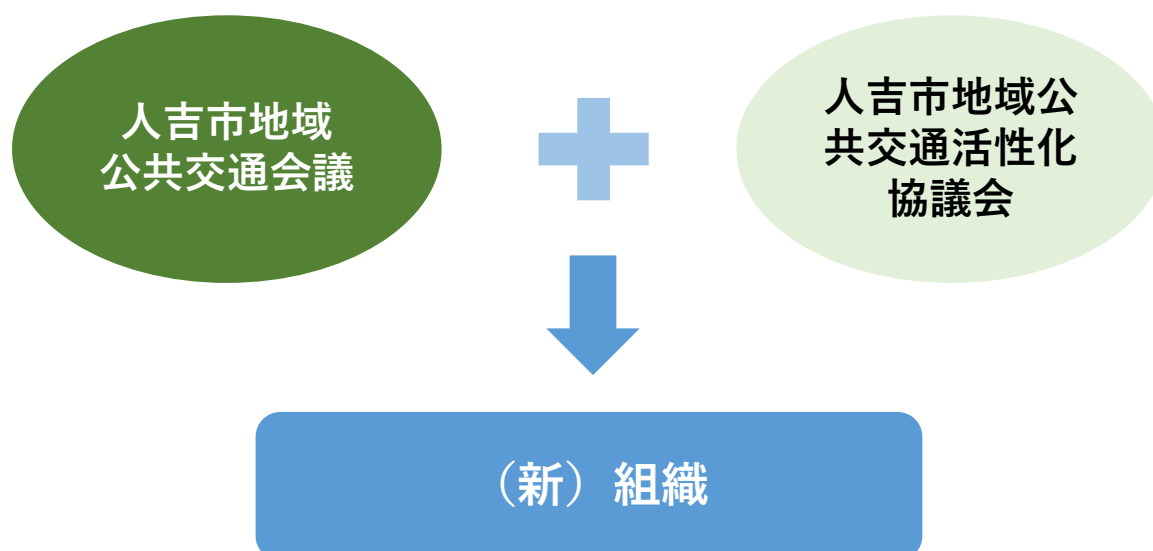
下記の事項を踏まえ、交通会議と法定協議会を統合する。

- ア 目的は異なるが、いずれも地域公共交通に関し協議する組織である。
- イ 法定協議会委員のほぼ全員が交通会議の委員でもあり、委員が重複している。
- ウ 構成メンバーの負担軽減及び効率的な協議会運営をする。

上記の理由に加え、国土交通省からも地域公共交通分野に係る各協議会等を活性化協議会に一元化することを可能と通知で明確化されており、他自治体においても一元化を行っている状況である。また、熊本県内の状況は、17市町村で一元化を行っている。

(2) 統合の手法

統合にあたっては、現行の人吉市地域公共交通会議条例、または、人吉市地域公共交通活性化協議会設置規定に各会議等の所掌事務を踏襲しつつ、新たに追加する。



○ 公共交通会議と法定協議会の統合について

3 構成メンバー（案）

○ 公共交通会議と法定協議会の構成メンバー（現状）

人吉市地域公共交通活性化協議会 委員		人吉市地域公共交通会議 委員		
1	人吉市	副市長	1 人吉市復興政策部	部長
2	人吉市復興政策部	部長	2 人吉市復興政策部	次長
3	人吉市町内会長連合会	会長	3 人吉市町内会長連合会	会長
4	人吉市老人クラブ連合会	会長	4 人吉市老人クラブ連合会	会長
5	九州旅客鉄道株式会社熊本支社人吉駅	駅長	5 産交バス株式会社人吉営業所	所長
6	くま川鉄道株式会社	副社長	6 一般社団法人熊本県バス協会	専務理事
7	産交バス株式会社人吉営業所	所長	7 人吉球磨タクシー協会	会長
8	人吉球磨タクシー協会	会長	8 一般社団法人熊本県タクシー協会	専務理事
9	人吉市予約型乗合タクシー運行事業者	代表	9 人吉市予約型乗合タクシー運行事業者	代表
10	熊本県県南広域本部球磨地域振興局		10 全九州産業交通労働組合	副執行委員長
	土木部維持管理調整課	課長	11 熊本県自動車交通労働組合	執行委員長
11	人吉市復興建設部道路河川課	課長	12 熊本県企画振興部交通政策	
12	熊本県人吉警察署交通課	課長	・統計局交通政策課	課長
13	熊本高等専門学校		13 熊本県人吉警察署交通課	課長
	建築社会デザイン工学科	准教授	14 国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸
14	大分大学経済学部	教授		企画専門官
15	一般社団法人人吉温泉観光協会	副代表	15 人吉市社会福祉協議会	事務局長
16	人吉市社会福祉協議会	事務局長	16 熊本県県南広域本部球磨地域振興局	
17	人吉医療センター総務企画課	課長	土木部維持管理調整課	課長
18	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸	17 人吉市復興建設部道路河川課	課長
	企画専門官		18 国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸
19	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸		企画専門官
	企画専門官		19 錦町総務課	課長
20	熊本県企画振興部交通政策		20 山江村総務課	課長
	・統計局交通政策課	課長		
21	錦町総務課	課長		
22	山江村総務課	課長		
23	球磨村復興推進課	課長		

○ （新）組織の構成メンバー（案）

(新) 組織委員					
1	人吉市	副市長	17	熊本高等専門学校	
2	人吉市復興政策部	部長		建築社会デザイン工学科	准教授
3	人吉市町内会長連合会	会長	18	大分大学経済学部	教授
4	人吉市老人クラブ連合会	会長	19	一般社団法人人吉温泉観光協会	副代表
5	九州旅客鉄道株式会社熊本支社人吉駅	駅長	20	人吉市社会福祉協議会	事務局長
6	くま川鉄道株式会社	副社長	21	人吉医療センター総務企画課	課長
7	産交バス株式会社人吉営業所	所長	22	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸
8	一般社団法人熊本県バス協会	専務理事			企画専門官
9	人吉球磨タクシー協会	会長	23	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸
10	一般社団法人熊本県タクシー協会	専務理事			企画専門官
11	人吉市予約型乗合タクシー運行事業者	代表	24	熊本県企画振興部交通政策	
12	全九州産業交通労働組合	副執行委員長		・統計局交通政策課	課長
13	熊本県自動車交通労働組合	執行委員長	25	錦町総務課	課長
14	熊本県県南広域本部球磨地域振興局		26	山江村総務課	課長
	土木部維持管理調整課	課長	27	球磨村復興推進課	課長
15	人吉市復興建設部道路河川課	課長			
16	熊本県人吉警察署交通課	課長			